本科

SBI大学院大学

2026年度 秋学期

MBA本科コース

― 募集要項 ―

建学の精神

志あるビジネスパーソンを対象に、日本及び世界の経済・社会に活力をもたらす「有為な人材」を育成します。

大学設置の目的

メディアを利用して行う通信教育を中核としてより多様な学修者に学修機会を提供し、専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を養うことにより、国家および社会の形成者として有能な人材を育成することを目的とするとともに、人類・文化の発展に貢献することを使命とします。

教育の理念

社会の求める「あるべき人物像」の育成を見据えて、理論に裏打ちされた実践的な学問である実学とともに、実務家としての資質に欠くことのできない倫理的価値観や人間力を涵養するための徳育も重視します。そして、これらの素養の修得を図る教育を通じ、グローバルな社会においてリーダーシップを発揮できるプロフェッショナルな人材を育成することで豊かな調和ある社会の実現に寄与します。

教育研究上の目的

経営管理に関する理論と実務を融合させた教育研究を通して、高度な専門的知識、的確な判断能力、対人対応力、自己管理能力、及び倫理観を備え、グローバル社会で新たな事業を創出し、持続可能な発展を実現するためのリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。

5つの学修目標

「教育研究上の目的」に掲げる人材を養成するため、次の5つの「学修目標」を定めています。

1. マネジメントの基本となる経営理論を修得し、実務と結びつけて理解する能力を養う。
2. 分析的思考力や課題認識力を磨き、専門知識やスキルを応用し、活用する力を伸ばす。
3. 対人理解力やチーム・マネジメント力を養い、組織を動かす力を高める。
4. グローバル化やIT化の動向を理解し、変化の時代に求められる先見的主導力や柔軟性を養う。
5. 経営を歴史的文脈や文化的背景に関連づけて理解し、リーダーにふさわしい人格形成に資する素養を培う。

3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（求める学生像）

「教育研究上の目的」を踏まえ、次のような学生を求めています。

1. 既に起業している人、及び新たな事業の創出を目指す人
2. 組織内で、新たな市場の開拓や新たな事業の創出を通じて、キャリアアップを目指す人
3. グローバルな環境の中で、リーダーシップを備えた高度な職業人として活躍することを目指す人

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

「教育研究上の目的」の達成のため、次のような方針でカリキュラムを編成しています。

経営管理に必要な知識を体系的に学修できるように、「戦略・マーケティング」、「組織・人的資源」、「金融・財務」「経営数理・問題解決」、「企業倫理・経営思想」、「グローバル・ビジネス」の科目群を設けます。
各群には、必修科目を含むコア、応用、発展の3段階で有用な科目を配置して、学修者が知識・経験に応じて必要な科目を柔軟に選択できるようにします。また、学んだことを実際の現場で実践し、他の学修者との討議を通して理解を深め、修得を図ることで、高度専門職業人に求められるコンピテンシー(行動特性)を高められるようにします。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

2年以上在学し、かつ必修科目を含め修了に必要な単位以上を取得するとともに、以下の要件を満たす学生に対して経営管理修士（専門職）の学位を授与します。

1. 経営管理の専門分野での学術水準の理論を修得、ビジネスや経営の問題解決に応用できること。
2. 高度専門職業人に求められる主要なコンピテンシー（行動特性）を高いレベルで有していること。

※P.2に掲載している「教育研究上の目的」は本学学則上の「目的」を一部抜粋したものです。

SBI大学院大学　概要

大学名称	: SBI大学院大学
学長	: 蟹瀬 誠一
研究科・専攻	: 経営管理研究科 アントレプレナー専攻
大学の形態	: 専門職大学院（通信教育）
修了後の学位	: 経営管理修士（専門職）
入学定員	: 本科生 年間120名（春期・秋期の各60名募集）
最低修業年限	: 2年
修了要件	: 34単位以上の単位取得
設置者	: 学校法人SBI大学

住所　: 〒106-6021 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階
電話　: 03-6229-1175
FAX　: 03-6685-6100
E-mail　: admin@sbi-u.ac.jp

目次

1. 入学までの流れ
2. 募集定員／入学資格
3. 出願期間／選考方法
4. 出願手続き
5. 小論文テーマ
6. 学費
7. サポート制度
    a. 入学金免除制度
    b. 授業料減免制度
    c. 長期履修制度
    d. 奨学金
    e. 教育ローン
    f. 専門実践教育訓練給付金
    g. 既修得単位認定制度
8. 受講に必要なパソコン操作等に関して
9. システム要件

1.入学までの流れ

春学期（4月入学）		秋学期（10月入学）
8月～2月	出願書類提出 入学資格要件(P.6参照)を満たしていない方は、「入学資格審査票」を提出し、出願前に入学資格審査を経てください （メールにて大学事務局までお送りください）	2月～8月
	論文、面接審査期間 （面接の日程調整をメールでご案内します）	
12月～2月	合否発表（メール）	6月～8月
1～3月 上旬	入学に際する同意書等の提出	7～9月 上旬
1～3月 中旬	初回授業料等の納入 （指定銀行口座にお振込みください）	7～9月 中旬
	オリエンテーションサイトご案内 新入生質問会	
～3月下旬	履修登録開始	～9月下旬
	入学式	
4月中旬	受講開始	10月中旬

2.募集定員／入学資格

■募集定員

各学期入学：60名

■入学資格

要件Aおよび要件Bをともに満たしている者

要件A (1)・(2) いずれかに該当する者	(1) 4年制大学卒業 1. 大学を卒業した者 (2) (1)と同等の学力があると認められる 2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者 3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者 4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者 5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者 6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者 8. 旧制学校等を修了した者 9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者 10. 本学において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者 i. 4年制大学を卒業したことの証明書が提出できない方で、日本の大学院を修了している場合 ii. その他（学歴が大学卒業未満の者等）
要件B (1)・(2) いずれかに該当する者	(1) 社会人として就業経験が3年以上ある (2) (1)と同等の経験があると入学審査にて認められる

※要件A 1〜9／要件B（1）に該当しない方は「入学資格審査票」への記入が必要となります。
※講義は日本語で行われるため、日本語を母国語としない場合には日本語能力試験N1程度が目安となります。

3.出願期間／選考方法

■出願期間

	1次募集	2次募集
入学資格審査票 提出期日 ※	4月30日(木)	7月5日(日)
出願期日	5月18日(月)	7月20日(月)
論文・面接審査期間	6月1日(月)～6月9日(火)	8月3日(月)～8月7日(金)
合格発表	6月26日(金)	8月21日(金)
授業料入金期日	7月15日(水)	9月15日(火)

※ 該当者のみ

■選考方法

【選考の種類】

論文審査：小論文（2問）の審査
面接審査：口頭試問及び必要な方への語学力チェック（日本語）
・30分程度のオンライン面接となります。
・面接の日程調整に関するご案内はメールでお送りします。
・面接での受験者のカメラONを必須とし、受験者のカメラが起動できない場合、一度目は中止、二度目も発生した際は失格（不合格）となります。

【合否判定方法・基準】

論文審査および面接審査の結果を総合的に評価し、合否を決定します。
総合評価においては、合格最低基準が定められており、その基準を満たした場合に合格となります。
審査は公平かつ多面的な視点から行います。

【選考結果通知】

審査終了後、メールで合否発表を行います。
合格者には、合否発表と同時にその後の入学手続きについてご案内します。
※合格率は公開しておりません。
※選考結果について、お電話での回答は致しかねますのでご了承ください。

■障害等により特に配慮を希望される方へ

障害等により受験上および入学後の修学において配慮を希望される方は、SBI大学院大学入試係宛てにお早目にご相談ください。可能な範囲で対応いたします。
なお、ご希望の内容によっては対応を決定するまでに時間を要することがありますのでご留意ください。
※ご相談いただいた内容は入学者選抜には一切影響いたしません。

4.出願手続き

■入学資格の確認・入学資格審査について

入学資格要件（P.6参照）を満たしていない方は、出願前に入学資格審査が必要となります。
入学資格審査票は「願書請求」から入手し、以下の提出先に提出してください。

提出先メールアドレス：admission@mba.sbi-u.ac.jp
※書類のファイル名は、「入学資格審査票（氏名）」としてください。
※ファイル形式はPDFとしてください。

審査には、1週間程度お時間を頂戴しますので、出願期日を考慮の上、早目の受審をお願いいたします。
なお、審査結果はメールにてご案内いたします。
入学資格審査通過後、出願手続きには必須書類A・B全ての提出が必要となります。

■願書請求

以下のURLもしくはQRコードより「願書請求」を行い、大学事務局よりご案内する出願書類一式ダウンロードサイトより、出願書類一式を取得してください。
入学資格審査票もこちらから入手可能です。

» 『SBI大学院大学Webサイト』→『願書請求』
https://www.sbi-u.ac.jp/request_application

■出願手続き・提出書類について

出願期日までに、以下の必須書類を提出してください。
出願書類に虚偽の記載があった場合、合格及び入学許可の取り消しを行うことがあります。

【必須書類A】※メール提出（ファイル形式：PDF）

提出先メールアドレス：admission@mba.sbi-u.ac.jp
※書類のファイル名は、「書類名（氏名）」としてください。

(1) 入学願書
・正面上半身（無帽）、6ヶ月以内に撮影のカラー写真（※）を画像挿入のうえ、提出してください。
・入学願書に記入いただくメールアドレスは、合否発表で使用いたします。
※以下に該当し、ご本人であることの判断が難しい場合には、入学願書の再提出をお願いすることがあります。
不鮮明、背景あり、縦横比相違、複数名で映っている、画像に著しく加工を施している等

(2) 小論文
・P.12に記載されている事項を確認し作成してください。

(3) 大学の卒業証明書等、入学資格要件の確認に必要な書類 ※P.10をご確認ください。
・各証明書と願書の氏名が一致しない場合は、戸籍抄本を併せて提出してください。
・卒業証書・学位記は不可としております。
・出願期日までに、卒業証明書または卒業見込証明書が入手できない場合は、大学事務局までご連絡ください。
・各証明書及び戸籍抄本の原本はお手元で保管ください。場合によって提出を求めることがあります。

4.出願手続き

【必須書類B】※フォーム入力

(4) サポート制度利用希望確認フォーム

・サポート制度の詳細は、本冊子のP.14 以降をご確認ください。
・各サポート制度の利用希望の有無に関わらず、提出必須となります。
・サポート制度利用希望確認フォームへは、P.8「願書請求」に記載の出願書類一式ダウンロードサイトよりアクセスしてください。

【その他書類(任意)】※郵送

(5) 推薦状(親族不可・写し不可)

・推薦状の提出は任意です。
・「推薦者」が封筒に入れて、未開封のまま大学事務局まで郵送いただく必要があります。

郵送先住所:〒106-6021 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階 SBI大学院大学 入試係

【注意事項】

(1)、(2)、(5)の書類は必ず指定フォーマットをご利用ください。

■入学検定料

入学検定料:30,000円

・出願期日までに以下の指定口座へお振込みください。なお振込手数料はご負担願います。
・海外から送金される際は事前に大学事務局までお問い合わせください。
・振込人名義は必ず出願者名にしてください。また、大学事務局管理のため、振込人名義の前に、「101」と入力してください。
・一度お支払いされた入学検定料は返金いたしません。
・振込票の控え・振込明細等の画面キャプチャはご自身にて保管してください。

銀行名	:住信SBIネット銀行(0038)
支店名	:法人第一支店(106)
科目	:普通預金
口座番号	:1002143
口座名義	:学校法人SBI大学
フリガナ	:ガク)エスビーアイダイガク

4.出願手続き

■入学資格要件の確認に必要な書類

入学資格要件	必要書類
1. 大学を卒業した者	大学の卒業証明書 または 卒業見込証明書（※1） （最終学歴が修士課程や博士課程の場合も、大学の卒業証明書とする）
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者	大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者	修了証明書（※2）（※3）（※4）
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者	修了証明書（※2）（※3）（※4）
5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者	修了証明書
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者	修了証明書＋学位取得証明書（※2）（※3）（※4）
7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者	修了証明書
8. 旧制学校等を修了した者	修了証明書
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者	修了証明書
10. 本学において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者 i. 4年制大学を卒業したことの証明書が提出できない方で、日本の大学院を修了している場合 ii. その他（学歴が大学卒業未満の者等）	ｉ）入学資格審査票＋日本の大学院の修了証明書 ⅱ）入学資格審査票＋最終学歴の卒業証明書

※１「卒業見込証明書」をご提出された方は、卒業確定後、「卒業証明書」のご提出が必要となります。
※２ 原則、日本語または英語の証明書の提出を必須とします。該当の大学等でいずれも発行できない場合はご相談ください。
※３ 中国の大学を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）を提出してください。
※４ 提出された書類が資格要件に適合しているか否かは、必要に応じて大学事務局が該当国の大使館等の関係機関に確認を行う場合があります。

4.出願手続き

■出願書類チェックリスト

出願書類のご準備にあたり、ご自身の最終学歴や制度利用に合わせて、該当書類のご準備をお願いします。

チェック欄	出願に必要なもの	提出形式	4年制大学卒業以上の方		4年制大学卒業見込みの方	4年制大学卒業資格をお持ちでない方	提携推薦校の方
			社会人としての就業経験が3年以上の方	社会人としての就業経験が3年未満の方			
	入学資格審査票 ※1	PDF	―	●	●	●	―
	入学願書（顔写真貼付）	PDF	●	●	●	●	●
	小論文	PDF	●	●	●	●	●
	卒業証明書 ※2	PDF	●	●	卒業見込証明書	●	卒業証明書（卒業生）卒業見込証明書（在校生）
	サポート制度利用希望確認フォーム回答	フォーム	●	●	●	●	●
	推薦状	郵送/PDF	任意（郵送必須）	任意（郵送必須）	任意（郵送必須）	任意（郵送必須）	データ提出
	戸籍抄本（該当者のみ）	PDF	各証明書と願書の氏名が一致しない場合				
	入学検定料（3万円）	銀行振込	●	●	●	●	●

※1.　Pre-MBAコース、MBA単科コース、グローバル・ビジネス・プログラムで既に「入学資格審査」を 通過している場合は不要です。
※2.　P.10で自身の入学資格要件を確認し、該当する必要書類をご提出ください。

5.小論文テーマ

■論文テーマ

以下のテーマに対して小論文を作成してください。
小論文は、必ず出願者本人が作成してください。本人による作成でないことが判明した場合は、合格及び入学許可を取り消します。

	小論文のテーマ
問1	これからの10〜20年で、社会にはどのような重要な変化が訪れるとあなたは考えますか。 たとえば、AIの進展、気候変動への対応、人口減少と高齢化、働き方の変化、国際秩序の再編など、さまざまな変化が予測されます。あなたが最も注目すべきと考える変化を一つ挙げ、その背景や社会への影響について述べてください。 また、そのような未来に向けて、あなたはキャリアや本学での学修を通じてどのような準備を行い、どのような価値を社会に提供していきたいと考えているかを述べてください。 あわせて、自身のどのような強みを活かし、どのような能力を今後伸ばしていきたいかについても具体的に述べてください。 （1,200 字以内）
問2	A.過去3年間の仕事上でのあなたの一番の成功体験と、その成功要因について説明してください。 B.過去3年間での仕事や学習上のあなたの一番大きな失敗と、その経験から何をどう学んだかについて説明してください。 （A.B.各600字程度、合計1,200 字以内）

■論文作成要領

・問1と問2の各ページには、氏名をページ上部に記載してください。
・問1と問2ともに、字数は1,200字以内とし、それぞれA4サイズの1ページに収めてください。
・所定の小論文フォーマット（Word）を使用し、作成してください。

以下のURLもしくはQRコードより「願書請求」をおこない、大学事務局よりご案内する出願書類一式ダウンロードサイトより、小論文フォーマット等の出願書類一式を取得してください。

»『SBI大学院大学Webサイト』→『願書請求』
https://www.sbi-u.ac.jp/request_application

6.学費

■学費一覧

合格発表日に「入金連絡票」をお送りしますので、詳細をご確認の上、お振込みをお願いします。
振込手数料は各自ご負担ください。なお、ご本人の名義以外の口座から振り込まれる場合や、領収書の発行(下記参照)を希望される場合には、事前に大学事務局（admission@mba.sbi-u.ac.jp)までご連絡ください。

	1年次	2年次
入学金	100,000円	—
授業料	1,260,000円 （半期ごと630,000円）※	1,260,000円 （半期ごと630,000円）※
IT・教材費	120,000円 （半期ごと60,000円）※	120,000円 （半期ごと60,000円）※
合計	1,480,000円 （半期:790,000円/690,000円）※	1,380,000円 （半期:690,000円/690,000円）※

※授業料は各年次の金額を学期ごと2回に分けてお支払いいただきます。

■IT・教材費

IT・教材費とは授業運営にかかわる費用です。
長期履修制度を利用する場合、在学期間に応じてIT・教材費（年間 120,000円/半期ごと60,000円）が追加で発生します。

【領収書の発行】
発行をご希望の場合は発行方法（PDFまたは郵送）及び以下該当の情報をご連絡ください。

・PDFの場合：宛名
・郵送の場合：宛名、郵送先住所

ただし、専門実践教育訓練給付金の申請手続き用の領収書につきましては、手続きが必要な時期になりましたら、事務局より郵送にて発行しますので、事前のご依頼は不要です。

【入学辞退に伴うご返金について】
学費の入金後に入学辞退をご希望された場合は、授業料に限りご返金させていただきます。
ご事情に関わらず入学金、IT・教材費のご返金は致しかねますのでご了承ください。
なお、入学辞退のご連絡は、下記の期日までに大学事務局までお申し出ください。

・春学期入学の場合：3月1日まで
・秋学期入学の場合：9月1日まで

上記の期日以降のご返金、及び上記に関わらず領収書発行後の入学辞退・返金は致しかねますのでご了承ください。

7.サポート制度

本学では以下のサポート制度を設けております。
各制度の詳細については該当ページの説明をご確認ください。

a. 入学金免除制度
b. 授業料減免制度
c. 長期履修制度
d. 奨学金
e. 教育ローン
f. 専門実践教育訓練給付金
g. 既修得単位認定制度

サポート制度の利用申し込み期日は、制度によって異なりますのでご注意ください。
各制度の詳細についてはSBI大学院大学のWebサイトをご確認いただくか、大学事務局までお問い合わせください。

» 『SBI大学院大学 Webサイト』→『サポート制度』
https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287489

a. 入学金免除制度

1次募集期間で出願した合格者は入学金100,000円が全額免除となります。

» 『SBI大学院大学 Webサイト』→『サポート制度』→『学費サポート制度』→『1.入学金免除』
https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287489

	1次募集	2次募集
出願期日	5月18日（月）	7月20日（月）
入学金	全額免除	100,000円

※MBA本科コース入学の直前期にPre-MBAコースおよびグローバル・ビジネス・プログラムを受講されている方は、入学金が全額減免されます。

7.サポート制度

b. 授業料減免制度

本学では、意欲と能力のある学生が経済的な不安なく学業に専念できるよう、ご入学後に申請ができる授業料減免制度を設けています。詳細はSBI大学院大学Webサイトにてご確認ください。
また、お手続き等については、ご入学後に配布予定のオリエンテーション資料にてご案内いたします。

» 『SBI大学院大学 Webサイト』→『サポート制度』→『学費サポート制度』→『2.授業料減免』
https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287489

■種類

種類	対象
1. 成績優秀かつ一定所得以下の方に対する授業料減免	成績優秀かつ一定所得以下であること
2.ライフステージが変化した方に対する授業料減免	(1) 法律に定められた、産前・産後休業、育児休業を取得していること(※1・※2) (2) 法律に定められた、介護休業を取得していること(※2) (3) 配偶者の転勤により自身が休業を余儀なくされていること ※会社経営者・個人事業主は対象外 (※1) 産前産後休業（労働基準法第65条） (※2) 育児・介護休業法
3.シングルペアレントに対する授業料減免	シングルペアレント(母子家庭の母または父子家庭の父）であって、現に児童 (18歳に満たない者）を扶養していること
4.外国籍かつ一定所得以下の方に対する授業料減免	外国籍かつ一定所得以下であること

■減免額

授業料の1/3

■減免期間

1学期間

■申請期間

- 春学期適用者：4月1日から8月末日まで
- 秋学期適用者：10月1日から2月末日まで

「シングルペアレントに対する授業料減免」については、上記に加え、次の場合も申請期間を設けることとする。
・9月に基準に該当することとなった場合：翌秋学期に減免適用とし、10月1日～2月末日までに申請を行うこと
・3月に基準に該当することとなった場合：翌春学期に減免適用とし、4月1日～8月末日までに申請を行うこと

■減免方法について

正規授業料を納入いただき、所定の手続きにて減免適用可否を判定後、減免相当額を返金します。

7.サポート制度

c . 長期履修制度

仕事や育児などのやむを得ない事情により学習時間に著しい制約を受け、標準の修業年限である2年間では修了することが困難である場合に、2年間を超えて計画的な履修を可能とする制度です。1学期間に最低限必要な取得単位数が軽減されますので、多忙な方でもより履修しやすくなります。
詳細はSBI大学院大学Webサイトにてご確認ください。

» 『SBI大学院大学 Webサイト』→『サポート制度』→『長期履修制度』→『長期履修制度について』
https://www.sbi-u.ac.jp/style/long-term

■種類

コース名	在学期間	一般履修コースとの比較
長期履修 1.5 倍コース	3 年間	通常 2 年間の 1.5 倍
長期履修 2 倍コース	4 年間	通常 2 年間の 2 倍
長期履修 2.5 倍コース	5 年間	通常 2 年間の 2.5 倍

■授業料について

- 標準修業年限の授業料総額を、長期履修期間で除したものが 1 学期分の授業料となります。減免制度の利用有無により金額が異なる場合がございます。
- IT・教材費については在学期間に応じて 1 学期ごとに別途60,000円をお支払いいただきます。

■申請について

- 入学時：出願時に一般履修コース、もしくは長期履修制度のコースのいずれかを選択いただきます。出願期日までにサポート制度利用希望確認フォームに回答してください。
※出願期日以降の履修期間変更申請は受付いたしかねますのでご注意ください。
- 入学後：在学中においても、長期履修制度の利用を申請することが可能です。お手続き等については、ご入学後に配布予定のオリエンテーション資料にてご案内いたします。
※入学後のコース変更は1回限りとなります。

■各コースの履修申請の上限単位数

長期履修制度を申請した場合、各学期の履修申請単位数の上限については以下の表をご確認ください。
いずれも在学期間全体を通じた履修申請上限単位数は52単位となります。

コース	年次	1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目	合計
長期履修 1.5倍コース	1年次	8単位	9単位	9単位	ー	ー	26単位
	2年次	8単位	9単位	9単位	ー	ー	26単位
長期履修 2倍コース	1年次	7単位	6単位	6単位	7単位	ー	26単位
	2年次	7単位	6単位	6単位	7単位	ー	26単位
長期履修 2.5倍コース	1年次	5単位	5単位	5単位	5単位	6単位	26単位
	2年次	5単位	5単位	5単位	5単位	6単位	26単位

7.サポート制度

【入学時に長期履修2.5倍コースを選択する場合の注意事項】

本学では学則により、在学年限を5年と定めており、5年を超えて在学することはできません。（休学期間は在学年数には含みません。）入学時に2.5倍コースを選択される場合、修業年限と在学年限が共に5年となりますので、万が一2年次5学期目の終了時に修了要件を満たしていない場合であっても、留年して不足単位を取得いただくことはできません。ご留意ください。

【各コースの授業料（授業料減免制度を利用しない場合）】

コース	年次	1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目	合計
長期履修 1.5倍コース	1年次	420,000円	420,000円	420,000円	ー	ー	1,260,000円
	2年次	420,000円	420,000円	420,000円	ー	ー	1,260,000円
長期履修 2倍コース	1年次	315,000円	315,000円	315,000円	315,000円	ー	1,260,000円
	2年次	315,000円	315,000円	315,000円	315,000円	ー	1,260,000円
長期履修 2.5倍コース	1年次	252,000円	252,000円	252,000円	252,000円	252,000円	1,260,000円
	2年次	252,000円	252,000円	252,000円	252,000円	252,000円	1,260,000円

※ 各学期60,000円のIT・教材費が別途発生します。

7.サポート制度

d.奨学金

独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金をご利用いただけます。利用希望者については、申込後、学内で推薦者の審査を行い、本学が推薦した方について日本学生支援機構にて選考を行い奨学生採用の可否を決定します。詳細は日本学生支援機構公式サイトの奨学金情報をご確認ください。

»『日本学生支援機構Webサイト』
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html

■種類

・第一種奨学金（無利子）
・第二種奨学金（有利子）

■採用基準

1. 大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められること。
2. 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。
3. 1年間の本人の収入と配偶者の定職収入の金額の合計額が、下記の金額以下であること。

【参考】収入・所得の上限額の目安

	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種・第二種併用
年間の収入	2,990,000円	5,360,000円	2,840,000円

※ 上記は、配偶者がいない場合の目安です。申込時にマイナンバーをご提出いただき、本人および配偶者の税情報から「貸与額算定基準額」を算定し、基準の適否を判断致します。基準を上回っていても対象となる場合や下回っていても対象とならない場合があります。

»『日本学生支援機構Webサイト』
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html

e. 教育ローン

本学では以下の教育ローンをご利用いただけます。詳細はSBI大学院大学Webサイトにてご確認ください。

»『SBI大学院大学Webサイト』→『募集要項・学費』→『サポート制度』→『その他の制度』→『教育ローン』
https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287487

■種類

・国の教育ローン（日本政策金融公庫）
・SBI大学院大学と提携する、株式会社オリエントコーポレーションの教育ローン
・SBI大学院大学と提携する、株式会社ジャックスの教育ローン
・その他の各種金融機関の一般向け「教育ローン」

■手続きについて

教育ローン各種手続きはご自身で各金融機関にて行ってください。

7.サポート制度

f. 専門実践教育訓練給付金

専門実践教育訓練給付金は、日本の厚生労働省が実施する制度の一つで、一定の条件を満たす労働者や離職者が、キャリアップや再就職を目指して専門的な教育訓練を受ける際に、その受講費用の最大128万円を国が支給するものです。SBI大学院大学「経営管理研究科 アントレプレナー専攻」は厚生労働大臣より指定された「専門実践教育訓練」の対象講座となります。
（指定期間：2023年10月1日～2026年9月30日 ※2026年10月1日以降も上記指定講座に継続申請致します。）

■制度の利用について

1. 出願期日までにサポート制度利用希望確認フォームに回答してください。
2. 上記に加え、ハローワークにて、ご自身で受講前申請を行っていただく必要があります。手続きの詳細はSBI大学院大学Webサイト、もしくは厚生労働省のサイト等をご確認いただくか、ハローワークにお問い合わせください。

※専門実践教育訓練給付金を利用する場合には、長期履修制度はご利用できません。

» 『SBI大学院大学Webサイト』→『募集要項・学費』→『サポート制度』→『その他制度』→『教育訓練給付金』
https://www.sbi-u.ac.jp/appli/kyuufukin

» 『厚生労働省 教育訓練給付制度』
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

■ハローワークへの申請期日

春学期入学の場合 受講開始日（4月1日）の2週間前
秋学期入学の場合 受講開始日（10月1日）の2週間前
※サポート制度利用希望確認フォームにて、専門実践教育訓練給付金を「利用する」と回答された方には、2026年8月上旬頃に「指定講座番号」を通知します。通知取得次第、上記期日までに受講前手続きを必ず行ってください。

■受講前の申請にあたって準備いただく書類

1. 教育訓練給付金および教育訓練支援給付金受給資格確認票（以下より様式をダウンロードいただけます。）
   » 『ハローワークインターネットサービス』
   https://hoken.hellowork.mhlw.go.jp/assist/001000.do?screenId=001000&action=kyoikukunrenshienkyufuLink2
2. ジョブカード
3. マイナンバーカード
4. 写真2枚（最近のもの 縦3.0ｃｍ×横2.5ｃｍ）
5. 振込を希望する金融機関の通帳、またはキャッシュカード
6. 委任状（代理人申請の場合に限ります）
   ※過去に専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付を受給したことがある場合のみ、
   上記に加えて「専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付再受給時報告」の提出が必要です。

7.サポート制度

g．既修得単位認定制度

本学では、学生が本大学院入学前に他の大学院等において修得した授業科目の単位を、本大学院に入学した後の授業科目の履修により修得したものとして認定するよう、申請を行うことが可能です。（本学のPre-MBAコース、MBA単科コース、グローバル・ビジネス・プログラムで修得した単位の認定については申請不要です。）

■認定可能上限単位数

17単位まで

■申請方法

希望する場合は、出願時に提出する「サポート制度利用希望確認フォーム」で申請希望する旨を回答し、合格後に申請書類の3点を提出してください。申請期日は、合格後に配布する「入学の手引」をご確認ください。科目担当教員、および研究科委員会にて審査し、結果はメールにてご連絡します。

※申請した単位すべてが必ず認定されるものではありません。

■申請書類

（1）既修得単位認定申請書
（2）他大学院の成績証明書（各自で手配）
（3）他大学院で受講した際のシラバス（各自で手配）

※最新版のシラバスではなく、受講した学期のシラバスが必要となるのでご注意ください。
※SBI大学院大学の科目概要については、SBI大学院大学Webサイトでご確認ください。

右記のQRコードからもアクセスいただけます。

» SBI大学院大学科目一覧
https://www.sbi-u.ac.jp/curriculum

■申請時の注意事項

1科目で複数科目の申請はできません。
次ページの申請可能なケースを確認し、間違いの無いよう申請書を作成してください。

7.サポート制度

■申請可能なケース

他大学院の科目の単位数がSBI大学院大学の科目の単位数以上の場合、申請可能です。

【他大学院等修得科目】科目A 1単位 → 【SBI大学院大学科目】科目A 1単位　○

【他大学院等修得科目】科目B 3単位 → 【SBI大学院大学科目】科目B 2単位　○

複数の科目の単位数を合計し、一つの科目の申請することは可能です。

【他大学院等修得科目】科目A 1単位
【他大学院等修得科目】科目B 1単位
→ 【SBI大学院大学科目】科目A 2単位　○

■申請不可能なケース

他大学院の科目の単位数が、SBI大学院大学の科目の単位数より少ない場合は申請できません。

【他大学院等修得科目】科目A 1単位 → 【SBI大学院大学科目】科目A 2単位　×

1つの科目の単位数を分割し、複数の科目で申請することはできません。

【他大学院等修得科目】科目A 2単位 →
【SBI大学院大学科目】科目A 1単位
【SBI大学院大学科目】科目B 1単位
×

※申請された科目が、必ず単位認定されるとは限りませんので注意してください。

8.受講に必要なパソコン操作等に関して

本学での授業は、基本的に e ラーニングサイトでのご受講となります。
授業やゼミで、レポートの作成、発表資料の作成、各種データ処理等にパソコンを利用します。

本学では、基本的なパソコンスキルは既に身に付けていることを前提に授業を進めています。
パソコンスキルに不安がある方は、入学前に、基本スキルを身に付けていただく必要があります。

次の項目については、利用できることを前提にご受講いただくこととなりますので、必ずご確認のうえ、ご準備ください。なお、大学事務局および担当教員は、パソコン操作のサポートは対応しかねますので、ご留意ください。

■ ご受講にあたり必須となるパソコン基本操作

□ メール送受信（ファイル添付含む）
□ タイピング、文章入力
□ ファイル、フォルダ操作・管理

■Microsoft Office（マイクロソフト・オフィス）デスクトップアプリ

□ Word（例：レポート・小論文作成）
□ Excel（例：四則演算、関数の利用、図表の作成）
□ PowerPoint（例：スライド作成、スライドショーを利用）
※授業によっては上記以外の操作が必要となる場合があります。
※Microsoft Officeデスクトップアプリについて、在学中に限り、大学が発行するライセンスでのご利用が可能となります。

■Web会議システム

次の２つの Web 会議システムを授業で使用する場合があります。
（どちらを利用するかは授業の特性により教員側が指定します）

□ Microsoft Teams
□ Zoom

その他、次項に掲載のシステム要件をよくご確認の上、ご出願ください。

9.システム要件

■ハードウェア要件

・CPU：4コア2.5Ghz以上
・メモリ：16GB以上を推奨
・ハードディスク：

【WindowsPCの場合】
・Teamsアプリのインストール時：3GB の使用可能なディスク領域が必要です。
・Microsoft365のインストール時：4GB の使用可能なディスク領域が必要です。

【Mac PCの場合】
・Teamsアプリのインストール時：1.5 GB の使用可能なディスク領域が必要です。
・Microsoft365のインストール時：10 GB の使用可能なディスク領域が必要です。

■ソフトウェア要件

【WindowsPCの場合】
・OS：Windows11［ 64ビット版 ］
・Webブラウザ：Microsoft Edge、Google Chrome
・その他：Adobe Acrobat Reader（最新版）

【MAC PCの場合】
・OS：macOS v15.7 Sequoia、macOS v14.3.1 Sonoma、macOS v13.5.1 Ventura
・Webブラウザ：Safari、Google Chrome
・その他：Adobe Acrobat Reader（最新版）

※Chrome OS（Chromebook）には対応しておりません。

■モバイル端末でのご受講

・OS：iOS 26、18、17、iPadOS 18、17、Android 16、15、14、13
・Webブラウザ：
iOSをご利用の場合：Safari
Androidをご利用の場合：Google Chrome（標準搭載）

※iPad mini及びiPadProは動作保証対象外です。

■ネットワーク要件

・下り:2Mbps以上のインターネット接続
・上り:256kbps以上のインターネット接続
※スマートフォンの場合はLTE/4G以上、WiFi環境を推奨

【Web会議システムで授業に参加される場合】
・下り:1.8Mbps以上のインターネット接続
・上り:2.6Mbps以上のインターネット接続

9.システム要件

■USBカメラ、ヘッドセット要件

【Web会議システムで授業に参加される場合】

・USB2.0WebカメラまたはPC内蔵のWebカメラ
・ヘッドセットまたはヘッドフォン・イヤフォン及びマイク
※上記パソコンのハードウェア、ソフトウェア要件に適合するもの

■その他

・大学事務局との連絡の為、メールを送受信できる環境が必要です。
・レポート課題等への対応のためMicrosoft Excel、Microsoft Word、Microsoft PowerPointが必要です。
（在学中に限り、大学から提供されたライセンスでご利用いただけます。）

2026年3月現在（変更となる場合もございます。）

■注意事項

・ブラウザのJavaScript、Cookie、SSL(TLS)の設定が有効である必要があります。
・セキュリティソフトウェアまたは、アンチウイルスソフトウェアのセキュリティ機能によって当サービスの機能が正しく利用出来ない場合があります。
・海外でご利用の場合は、国毎のネットワーク通信やインフラ事情により受講ができない場合がございます。事前にご確認のうえご利用ください。
・本サービスは、Web通信が可能な環境でご利用になれますが、社内LANのファイヤーウォールやプロキシーサーバーなどにより通信制限されている場合は、本学コンテンツを正常にご受講いただけない場合がございます。この場合は、本サービスで利用しているプラットフォーム（学習管理システムサーバーおよび映像配信サーバー）についてホワイトリストに追加するなど、ネットワーク管理者様とご調整いただく必要があります。

試聴試験用の動画をSBI大学院大学Webサイトにて公開しております。
» 試聴試験用の動画

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

MEMO

MEMO

MEMO

お問い合わせ

SBI大学院大学事務局　平日9:00〜18:00

〒106-6021
東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階
電話 : 03-6229-1175　　FAX : 03-6685-6100
Email ：admin@sbi-u.ac.jp

» SBI大学院大学Webサイト
https://www.sbi-u.ac.jp/

SBI Graduate School